

# 平成30年度 百合丘高等学校 年間指導計画

|       |      |     |      |     |        |
|-------|------|-----|------|-----|--------|
| 教科・科目 | 演奏研究 | 学年  | 第3学年 | 教科書 | 自主作成教材 |
|       |      | 単位数 | 2単位  | 副教材 |        |

学習目標  
音楽作品についての演奏研究を通して、演奏における客観性と多様性を理解し、音楽の様式を尊重して演奏する能力を養う。

学習方法  
○キーボード等の奏法に関する基礎的な技能を身に付け、個人またはグループで実習する。  
○鑑賞活動では楽曲の背景や解釈の多様性に触れ、音楽のよさや美しさを味わう力と感じ取ったことを表現する力を高める。

| 学習評価 | 評価の観点     |   | 科目の評価の観点の趣旨                      |
|------|-----------|---|----------------------------------|
|      | a         | 音楽への関心・意欲・態度  | 音楽文化を尊重し、主体的、創造的に音楽の学習に取り組もうとする。 |
| b    | 音楽表現の創意工夫 | 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもって表現している。             |                                  |
| c    | 音楽表現の技能   | 創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表現している。                              |                                  |
| d    | 鑑賞の能力     | 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、価値判断し、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。 |                                  |

| 学期          | 内容のまとめ      | 時数 | 単元(題材)         | 学習内容           | 評価の観点    |   |   |   | 単元(題材)の評価規準  | 評価方法                           |
|-------------|-------------|----|----------------|----------------|----------|---|---|---|--|--------------------------------|
|             |             |    |                |                | a        | b | c | d |  |                                |
| 前期          | A表現         | 18 | キーボード実習①       | バイエル等          | ○        | ○ | ○ |   | a: キーボードの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。<br>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、キーボードの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもって表現している。<br>c: キーボードの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付け、創造的に表現している。  | ・活動観察<br>・ワークシート<br>・発表(実技テスト) |
|             | 伴奏づけ        |    |                | ○              | ○        | ○ |   |   |  |                                |
|             | A表現         | 8  | ソルフェージュ        | 視唱、リズム等        | ○        | ○ | ○ |   | a: 演奏の基礎となるソルフェージュやリズム・アンサンブルの特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。<br>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、演奏の基礎となるソルフェージュやリズム・アンサンブルの特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもって表現している。<br>c: 演奏の基礎となるソルフェージュやリズム・アンサンブルの特徴を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付け、創造的に表現している。 | ・活動観察<br>・ワークシート<br>・発表(実技テスト) |
| リズム・アンサンブル  | ○           |    |                | ○              | ○        |   |   |   |  |                                |
|             | B鑑賞         | 2  | 多様な音楽(演奏)を味わう① | 童謡、ポピュラー曲等     |          |   |   | ○ | a: 声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。<br>d: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりを感じ取って、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。  | ・ワークシート<br>・活動観察               |
| 後期          | A表現         | 20 | キーボード実習②       | バイエル等          | ○        | ○ | ○ |   | a: キーボードの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。<br>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、キーボードの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもって表現している。<br>c: キーボードの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付け、創造的に表現している。  | ・活動観察<br>・ワークシート<br>・発表(実技テスト) |
|             | アンサンブル(連弾等) |    |                | ○              | ○        |   |   |   |  |                                |
|             | A表現         | 12 | ハンドベル実習        | クリスマス・ソング等     | ○        | ○ | ○ |   | a: ハンドベルの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。<br>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、ハンドベルの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもって表現している。<br>c: ハンドベルの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付け、創造的に表現している。  | ・活動観察<br>・ワークシート<br>・発表(実技テスト) |
| B鑑賞         | 4           |    |                | 多様な音楽(演奏)を味わう② | ハンドベル演奏等 |   |   |   |  |                                |
| 合計時数(55分授業) |             | 64 |                |                |          |   |   |   |  |                                |